

きょうしゅうく広報

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 TEL 03-5722-9300 FAX 03-5722-9332 令和4(2022)年11月15日発行

3年ぶりの
開催



第76回 目黒区立中学校連合体育大会



かいっぱい 走って、飛んで、投げました!!



問い合わせ

教育指導課
☎03-5722-9312
FAX 03-3715-6951

～角田市のご協力により、今年も稲を収穫することができました～

問い合わせ 教育政策課 ☎03-5722-9300 FAX 03-5722-9332

宮城県角田市との交流は、昭和57年に区政施行50周年事業として目黒氏の子孫を訪ねたことがきっかけで始まりました。平成20年には友好都市協定を締結し、自治体間の更なる交流を進めているところです。

目黒区教育委員会においても、角田市農協青年部による稲作指導を初め、夏休み農村体験や目黒区でのホームステイ、自然宿泊体験教室など角田市との相互交流を活発に行ってきました。

現在、これらの事業は新型コロナの影響で一部休止中ですが、今年も角田市から稲の苗をいただき、立派に実った稲を収穫することができました。



<小学校の収穫風景>

菅刈小学校の取組 (1年目)

菅刈小学校では、「自分も人も大切に
する児童の育成」を研究主題に掲げ、教育活
動に取り組んでいます。

「人権の花」運動や、月1回教員が輪番
で人権について全校児童に語りかける
「人権の話」、道徳科の授業研究などを通
して、子どもたちの人権感覚を養う実践を
進めています。



大鳥中学校の取組 (1年目)

大鳥中学校では、「く思いやりの心と他
者理解を深め、社会に貢献できる生徒の
育成」～規範意識の高揚と確かな学力の
向上～を研究主題として掲げ、教育活動
に取り組んでいます。

ボランティア活動等のさまざまな教育
活動を通して、自分も友達も大切にす
る生徒の育成に取り組んでいます。



原町小学校の取組 (2年目)

原町小学校では、「自分も相手も大切に
する児童の育成を目指して」を研究主題
に掲げ、教育活動に取り組んでいます。

総合的な学習の時間や道徳科、特別活
動等、さまざまな学習活動を通して、子
どもたちの人権感覚をはぐくんでいます。



緑ヶ丘小学校の取組 (2年目)

緑ヶ丘小学校では、「自他を尊重し、とも
に高め合う児童の育成」を研究主題に掲
げ、教育活動に取り組んでいます。

縦割り班活動やふれあいタイム、幼保
小の交流を活かして、自他のよさに気付
き、自己肯定感を高め、相手を尊重する心
をはぐくんでいます。



問い合わせ 教育指導課 ☎03-5722-9313 FAX 03-3715-6951



体力は、諸活動の源であり、健康の保持増進のほか意欲や気力といった精神面の充実にも大きく関わる「生きる力」を支える重要な要素です。そのため、本区では、健やかな体の育成を「めぐろ学校教育プラン」に掲げ、体力向上に向けた取組を推進しています。

令和4年度は、「Tokyoスポーツライフ推進指定地区(東京都教育委員会)」として、本区独自の取組の一層の充実を図っています。

目黒区の目標

コーディネーショントレーニング等を取り入れた活動を行うことにより、幼児・児童・生徒の運動習慣の定着に資する取組のモデルを開発する。

そのために

目黒区の取組

①「令和4年度Meguroスポーツライフ推進校」の設置

区立小学校5校(油面小、五本木小、鷹番小、月光原小、不動小)において、コーディネーショントレーニングを取り入れた授業を実施したり、子どもたちの体力向上に有効な教具を活用した取組モデルを開発したりします。

②コーディネーショントレーニング実技研修を実施

年4回、幼稚園・こども園、小・中学校の教員を対象とした実技研修を実施します。

③年3回の「めぐろ ここカラダ月間」を実施

幼稚園・こども園年長から中学校第3学年まで「めぐろ ここカラダシート」を活用しています。家庭チェック欄を設けて、保護者も取組を確認できるようにしています。



特定非営利活動法人 日本コーディネーショントレーニング協会講師による実技研修の様子



「めぐろ ここカラダシート」では、自身の健康3原則(運動、食事、睡眠)を振り返り、今後の生活習慣を見直します。

～コーディネーショントレーニングとは～

運動を早く学習できるようにするための「学ぶ力」を得ることを最大の目的としたトレーニングです。この「学ぶ力」が高まると、跳び箱や縄跳び・ダブルダッチなど、これまで何十回も繰り返身に付けていた技や新しく覚える技術が、数回の練習だけでできるようになります(特定非営利活動法人日本コーディネーショントレーニング協会HPから)。

問い合わせ 教育指導課 ☎03-5722-9313 FAX 03-3715-6951

目黒区教育委員会では、令和3年2月に区立小・中学校の児童・生徒1人1台の学習用情報端末の整備を完了するとともに、「目黒区版 GIGAスクール構想イメージ」掲げ、各学校においてICTを活用した主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を重ねながら学習活動を進めています。

碑小学校では児童の「学びに向かう力・思考力」を高めるためのICTの活用方法の研究と実践を積み重ね、令和4年12月2日(金)に研究発表を行います。

碑小学校 研究主題

子どもの「考えたい!」「伝えたい!」を引き出す算数の授業づくり

～学びに向かう力・思考力を高めるICTの効果的な活用～

ICTの活用方法(例)

子どもたち一人ひとりの学びを保障するツールとしての活用

学習用情報端末上でデジタル教材を用いることで、子どもたちが自ら図形を操作したり、グラフを作り直したりすることが容易にできる。一人ひとりが試行錯誤しやすくなることで、自らの学びを深めている。

学級全体への共有するツールとしての活用

学級で、個人の考えを比較・検討する際に、学習支援ツールを活用し、自分の考えを図示した画面やノートの写真を送り合ったり、スクリーンに投影したりして共有する。瞬時に全体で考えを共有することで、友達の考えから気づきを得たり、新しい自分の考えが生まれたりしやすくなっている。

学習用情報端末上で、図形やブロック等を操作したり、考えを書き込んだりします。学習用情報端末を手段として「いつでも」「どこでも」「だれとでも」という視点をもち、児童・生徒の学びをデザインしています。



学級一人ひとりの考えを一覧で見ること、個人の考えを共有したり、比較検討したりしやすくなり、交流が盛んになります。

問い合わせ 教育指導課 ☎03-5722-9313 FAX 03-3715-6951

目黒区立図書館で中学生が職場体験

区立図書館では、中学生の職場体験を受け入れています。令和4年度は、5月から7月まで区立中学校7校29人の生徒が図書館の仕事3日間体験しました。

職場体験では、返却された本を書架(本棚)に戻す仕事、予約のある本を書架から探す仕事、資料の展示、本の修理などを行います。

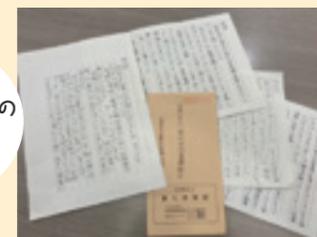
初日は緊張した様子ですが、だんだん笑顔も見られるようになり、3日目には仕事にも慣れてスピードも上がってきます。互いに協力して効率的に仕事を進める様子や、積極的、意欲的に取り組む姿が印象的でした。

終了後、生徒からは、「3日目には自分のやるべき仕事をできるようになった」「働く人の立場を体験することができた」「丁寧な技を必要とする修理作業が興味深かった」「自分が利用するときは当たり前になっていたことも見えないところでもいろいろな工夫があることがわかった」といったさまざまな感想をいただきました。

働く人と接して仕事を体験したことが将来の進路決定や職業選択を考えるきっかけになり、今後役に立つことを願っています。



蔵書はすべていい



生徒さんからの
お礼の手紙

問い合わせ 八雲中央図書館 ☎03-5701-2795 FAX 03-5701-2794

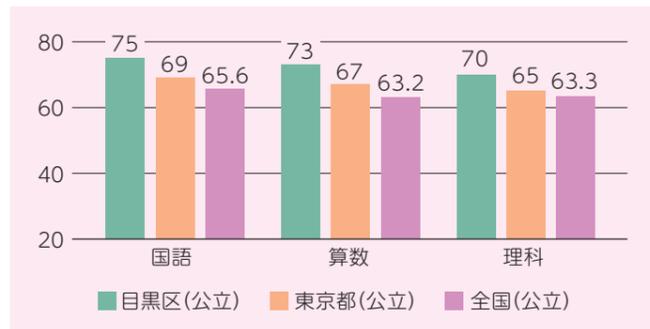
全国学力・学習状況調査結果と 目黒区学力調査結果をお知らせします。



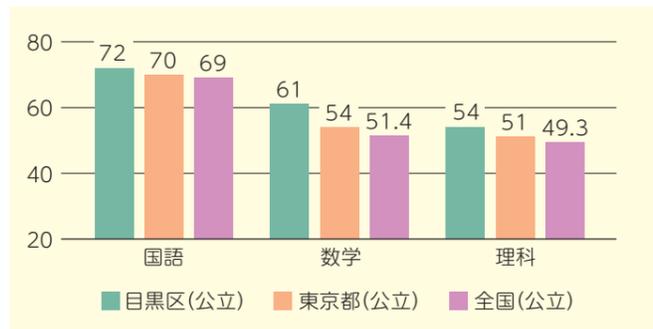
全国 教科に関する調査結果 【調査対象】小学校第6学年、中学校第3学年 【調査日】令和4年4月19日(火)

目黒区の平均正答率は、小・中学校ともに、調査した全教科において、全国平均・東京都平均を上回りました。特に算数・数学については、小学校では全国の平均正答率を9.8ポイント、中学校では全国の平均正答率を9.6ポイント上回っています。授業の取組が良好であると考えます。

■小学校の平均正答率(%)



■中学校の平均正答率(%)



※平均正答率…国語、算数・数学、理科ごとの平均正答率は、それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率(概数)

目黒区 教科に関する調査結果 【調査対象】小学校第2学年から第6学年、中学校第1学年から第3学年 【調査日】令和4年4月14日(木)

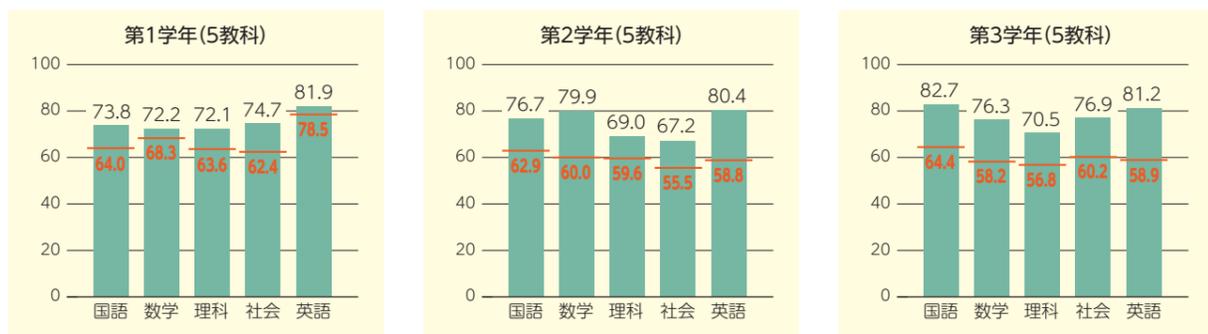
調査結果は、小・中学校ともに、全学年・全ての教科において達成率(目標値と同程度以上の正答率であった児童・生徒の割合)が目標値を上回っています。特に、小学校では、国語と算数において達成率が目標値を大きく上回っている学年が多くあります。中学校においては、第2・3学年の英語の達成率が目標値を大きく上回っています。引き続き、ICTの活用も進めながら、授業の工夫・改善を行ってまいります。

— オレンジのラインは、各学年・各教科の目標値(%)を示しています。

■小学校の各教科の達成率(%)



■中学校の各教科の達成率(%)



※目標値…学習指導要領に示された内容について、標準的な時間をかけて学んだ場合に、正答できることを期待した児童・生徒の割合
達成率…目標値と同程度以上の正答率であった児童・生徒の割合

各学校の特色ある取組の紹介

～40分授業午前5時間制～



目黒区の小学校15校は、文部科学省研究開発校として40分授業午前5時間制の研究開発に、取り組んでいます。研究推進のため、東京都教育委員会より目黒区内に5名の教員が配置されました。それらの学校の特色ある教育を紹介します。

中目黒小学校

「主体的・対話的で深い学び」の実現
『マイプラン学習(中目版自由進度学習)』

「先生が教える授業から児童が学ぶ授業へ」児童が自分で計画を立てて課題、方法、進め方などを自分で決めて行う新しいスタイルの授業です。学習する場所や学び方、課題も本人次第です。教室の座席だけでなく廊下のフリースペースなど、集中しやすい場所で学習を進めます。教員自作の「学習の手引き」を手掛かりに自分に合った学び方ができるので子どもたちにも好評です。



下目黒小学校

課題を「自分事」として捉え 主体的に探究する
児童を育てる『生活科・総合的な学習の時間』

昨年度から始めた「SDGs発表会」に向けては、表現力をはぐくむとともに「自分にできることは何か」という視点を常にもって学習するように、生活科・総合的な学習の時間を進めています。また、午前5時間制により生み出した「プラス1タイム」を活用して体験的な活動の充実を図り、児童が実感を伴う自分事として課題を捉えられるように工夫しています。写真は4年生が紙すき体験をしているところです。



向原小学校

「学びの自立」を実現できる学校へ
『チャレンジタイム』・『予習型40分授業』

児童の「学びの自立」を目指し、①週2～3回、20分間の『チャレンジタイム』を位置付け、児童が計画を立て、学習方法や内容を選び、自分で取り組むことで、主体的な学び方を身に付けています。②『予習型40分授業』では、学習に必要な既習事項や基礎

知識などの内容を「先取り学習」にして、個人のペース・時間で家庭学習し、授業では個人学習や調べ学習、探究などを充実させています。①②の活動を通して、児童のための主体性と学びに向かう力を伸ばしていきたいと思ひます。



鷹番小学校

自主性と実践的な態度を育む
『たてわり班活動』

たてわり班活動を年間通して実施し「自主性と実践的な態度」をはぐくんでいます。下学年は、上学年と過ごすことを喜びに感じています。上学年は、楽しく活動できるよう気遣いをするなどリーダーシップを発揮して活動しています。右の写真は班ごとに校舎を巡るゲームをしているところです。



緑ヶ丘小学校

子どもが自ら成長する習慣の取組
『ステップアップカード』

毎週金曜日に一週間を振り返り、目標が達成できたか、学習への取組はどうであったかなどを「ステップアップカード」に記入しています。振り返りを活かして次週の目標をカードに記述します。継続的に取り組み、目標設定や自己評価をすることで自己マネジメント力が高まります。次週は「自分の考えを発言するようにしたい」と目標を決めた児童は進んで挙手をするなど主体的に取り組む姿が見られました。



◆ 令和4年度めぐろ歴史資料館

特別展

「目黒の名工 千代鶴是秀×小宮又兵衛×高山一之」

問い合わせ めぐろ歴史資料館 ☎03-3715-3571 FAX 03-3715-1325

開催期間 令和4年12月11日(日)まで

開館時間 9:30-17:00(休館日:月曜日) ※入館無料

大正から昭和前期にかけての目黒地域は、目黒川沿いを中心に工場地帯を形成していて、当時は、ものづくりの音の響く街でした。工業化が進む中でも伝統的な技術を継承し、ひたむきにその姿勢を貫き、現在でも名工として語り継がれている技術者もいました。

本展では、目黒の2人の名工に再注目してその業績を紹介します。

併せて、平成30年に国の「選定保存技術」保持者に認定された高山一之氏を現在、目黒区内で活躍中の名工として紹介します。



ひとりで抱えず 相談してみませんか

誰かに聞いてもらうだけでも気分が楽になります。これからのことを一緒に考えさせてください。



めぐろ学校サポートセンターでの教育相談

◆ 来室相談(事前予約制) ☎03-3712-4601 月~土、午前10時~午後5時

◆ 電話相談 ☎03-3710-6770 月~金、午前10時~午後5時

ネット・ケータイのトラブル相談「こたエール」(東京都)

◆ 電話相談 ☎0120-1-78302 月~土、午後3時~午後9時

LINEやメールでも相談ができます。右コードをご覧ください。



※いずれも祝日・年末年始を除く。

教育施策に関する説明動画を配信します

目黒区教育委員会の主な取組について、区民の皆様のご理解とご協力をいただけるよう、教育施策に関する説明動画を配信します。詳細は区ホームページ、保護者連絡システム等によりお知らせします。

説明動画 【配信方法】「目黒区公式YouTubeチャンネルめぐろTV」上で配信します。

【配信日】11月21日から(予定)

【内容】教育委員会の主な取組など

※詳細は区ホームページ(右コード)をご覧ください。



問い合わせ 教育政策課 ☎03-5722-9432 FAX 03-5722-9332

教育長の就任について

関根義孝教育長が、令和4年10月1日付けで再任されました(新たな任期は令和7年9月30日まで)

ごあいさつ



教育長に再任され、身の引き締まる思いでおりますが、この3年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症への対応を徹底する中での教育行政の舵取りが続き、保護者や地域の方々のご理解・ご協力と、何よりも子どもたちの学びへの意欲によって歩みを進めることのできた歳月でありました。

一方で、将来を見据えた取組として、GIGAスクール構想の推進をはじめ、南部・西部地区の中学校の統合や、老朽化した小・中学校施設の更新に向けた準備なども着実に進めてまいりました。

今後、改定した「めぐろ学校教育プラン」や「目黒区生涯学習実施推進計画」などの諸計画に沿って、学び合い成長し合えるまちの実現に向けて、学校教育と生涯学習のさらなる質の向上に取り組んでまいりたいと存じます。

問い合わせ 教育政策課 ☎03-5722-9300 FAX 03-5722-9332